

令和2年度

学校評価調査 実施報告書



会津工業高等学校 学校評価委員会

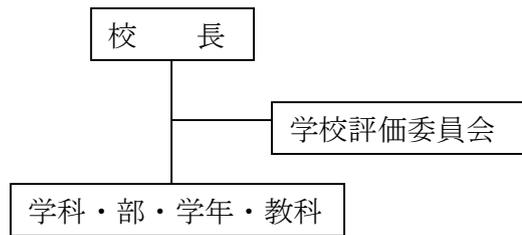
I 自己評価の概要

1 『学校経営・運営ビジョンについて』

「教育目標」と「我等の信条」が本校の『学校経営・運営ビジョン』の根幹となっている。これを実現するために4つの努力目標を設定し、さらに努力目標の実現のための具体的な下位目標を設定している。

前年度の分掌ごとの反省や学校全体として取り組むべき課題をもとに、年度初めに校長により『学校経営・運営ビジョン』が示される。

2 校内組織体制について



各学科・各部・各学年・各教科等の実践を組織横断的に評価するために、校務分掌組織とは別に学校評価委員会が組織されている。

3 自己評価年間計画について

月	学校評価委員会の活動	学校評議員の活動
4月	校長より「学校経営・運営ビジョン」提示	
5月		
6月		第1回学校評議員会
7月		
8月		
9月		
10月	第1回学校評価委員会 調査内容の検討・回収方法など	第2回学校評議員会
11月	学校評価調査の実施	
12月	調査用紙の集計・データ分析	
1月	委員による事前分析 第2回学校評価委員会 学校評価のまとめ 「自己評価実施報告書の作成」 調査結果を反映した学校運営の提言	第3回学校評議員会
2月	結果の公表(HP掲載)	
3月		

II 調査の概要

1 実施時期、実施方法

生徒・保護者・教員（共通）

11月26日配布 12月7日〆切・記名・選択方式

- ・アンケートの記名に対して否定的意見がみられたため、アンケートを調査に改名し記名を継続した。それに伴い教員も記名とした。
- ・今年度も昨年度同様に評価は1回のみ、11月下旬に実施。
- ・調査は生徒、保護者、教員を対象に、それぞれの設問数16、16、15として調査をした。設問1～12はビジョンに示される項目を評価する内容であり、設問13～16はビジョンに関わらない学校全般を評価する内容とした。
- ・保護者は、プライバシーの保護を考慮して封筒に入れて回収している。

2 調査の回答数

対象	R2年度の調査			R元年度のアンケート			H30年度のアンケート		
	対象数	回答数	割合	対象数	回答数	割合	対象数	回答数	割合
生徒	701	701	100%	703	692	98.4%	704	701	99.6%
保護者	701	626	89.3%	703	621	88.3%	704	575	81.7%
教職員	72	72	100%	72	72	100%	75	75	100%

- ・昨年度と今年度の回答割合を比較すると、生徒は100%を達成した。保護者は、1.0%増の89.3%であった。教職員は、100%であった。
- ・[来年度に向けて] 保護者からの回答割合が増加している。直接生徒と関わる担任からの呼びかけが、回答数向上に大きく貢献したと思われる。「学校からの配布物」が保護者に渡っている割合が84.4%である。学校からの情報を生徒にゆだねるだけでなく、一斉メールの活用を望む声も考慮する必要があると思われる。

3 評価基準について

- ・それぞれの項目の達成度を1～4の評価基準で回答を求めた。4段階評定としたのは、中間回答（どちらでもない）の層を、肯定的評価または否定的評価のいずれかに振り分けるためである。
- ・回答4と3の合計を肯定的評価、2と1の合計を否定的評価に分けて、調査結果を評価考察した。

※ 一斉メール登録の有無に関しては、「はい・いいえ」の二択とした。

※ 自由記述を設け、課題の「見える化」をはかった。

4 調査による評価のまとめ

調査結果の分析

努力目標（1）「学習意欲の育成」に関して

《データ》 ※（ ）は昨年のパーセンテージ

○生徒調査の各設問と肯定的評価の割合は以下の通りである。

- | | |
|----------------------------------------|---------------|
| 1 本校では、ものづくりをとおして、知識、技術・技能を修得できると思いますか | 97.6% (97.1%) |
| 2 授業方法はわかりやすく工夫されていると思いますか | 88.4% (85.1%) |
| 3 科目の評価のしかたについて知っていますか | 83.4% (83.2%) |

○保護者調査の各設問と肯定的評価の割合は以下の通りである。

- | | |
|-----------------------------------------------|---------------|
| 1 本校では、ものづくりをとおして、知識、技術・技能を修得できると思いますか | 96.6% (97.3%) |
| 2 授業の参観や、お子さまの話から、本校の授業はわかりやすく展開されていると思われませんか | 77.9% (76.3%) |
| 3 お子さまが学習している科目の評価のしかたについてご存じですか | 53.8% (49.4%) |

○教員調査の各設問と肯定的評価の割合は以下の通りである。

- | | |
|------------------------------------------------------|---------------|
| 1 本校ではものづくりをとおした知識、技術・技能が修得できる体験型の学習の充実を図ることができていますか | 100% (98.6%) |
| 2 わかりやすい授業をするために、授業の工夫を行っていますか | 98.6% (97.2%) |
| 3 学ぶ意欲を引き出す評価の工夫・充実を図っていますか | 95.8% (90.1%) |

《考察》

努力目標（1）「学習意欲の育成」に関しては、昨年同様いずれも高い評価が得られている。

設問1の「ものづくりをとおして知識、技術・技能を修得できる」とした回答は、生徒・保護者で97%程度の特により高い評価を得ている。教員の評価も昨年度より上昇し100%とやはり高評価である。

設問2の「授業方法の工夫について」は、昨年度と比較して、生徒3.3ポイントの増、保護者1.6ポイントの増、教員1.4ポイントの増であった。しかし、生徒の評価は、教員よりも10.2ポイント低く、教員の認識とは大きなギャップがある。教員は、常に生徒の実態に合わせた授業の工夫が求められる。また、家庭学習を習慣化させることで、わかる授業への参加につながると思われる。

設問3の「科目の評価方法を知っているか」は、昨年より生徒0.2ポイントの増、保護者4.4ポイントの増とともに増加した。最初の授業でシラバスの説明の中で評価方法も説明することとなっている。教員の「学ぶ意欲を引き出す評価の工夫・充実を図っていますか」では5.7ポイント増加している。学校の評価基準の見える化をはかることが、授業への積極的参加や学習意欲の向上につながる要因の一つであると思われる。また、家庭で学校の話題がでてくるように、学校からの情報発信を充実しなければならないだろう。

努力目標（２）「職業観の育成」に関して
 《データ》 ※（ ）は昨年のパーセンテージ

○生徒調査の各設問と肯定的評価の割合は以下の通りである。

- | | | |
|---|---------------------------------------------------|---------------|
| 4 | 企業見学・各種講習会・講演会・進学課外などをとおして、自分の進路を
考えるようになりましたか | 85.9% (89.6%) |
| 5 | インターンシップ（職場体験）などは、将来の職業を考える上で有益だと
思いますか。 | 93.8% (94.4%) |
| 6 | 講習会や課外指導に参加するなど、資格取得や検定合格のための努力をし
ていますか | 79.7% (76.4%) |

○保護者調査の各設問と肯定的評価の割合は以下の通りである。

- | | | |
|---|------------------------------------------------------------|---------------|
| 4 | 企業見学・各種講習会・講演会・進学課外などをとおして、進路意識を啓
発するための指導が行われていると思いますか | 86.1% (93.4%) |
| 5 | インターンシップ（職場体験）などは、お子さまが進路実現を図る上で
有益だと思いますか | 96.6% (95.0%) |
| 6 | お子さまは、資格取得や検定合格のために、講習会や課外指導に参加する
などの努力をしていますか | 76.4% (70.8%) |

○教員調査の各設問と肯定的評価の割合は以下の通りである。

- | | | |
|---|-----------------------------------------------------------|---------------|
| 4 | 企業見学・各種講習会・講演会・進学課外などをとおして、進路意識の早
期啓発を促すことができていると思いますか | 95.8% (95.8%) |
| 5 | インターンシップなどをとおして、生徒のキャリア教育の充実を図ること
ができていると思いますか | 75.0% (93.0%) |
| 6 | 各種資格検定合格のための支援体制は十分だと思いますか | 91.7% (83.1%) |

《考察》

努力目標（２）「職業観の育成」に関しても、概ね高い評価であった。

設問４の生徒の「自分の進路を考える様になったか」は、3.7%減の85.9%、保護者は7.3%減の86.1%であった。教員は変化ないことからコロナ禍における休業などにより印象として減少したとも考えられる。

設問５の「インターンシップなど」は、生徒・保護者とも高い評価で、インターンシップの効果が認められているだけに、インターンシップが実施できなかったことは悔やまれる。このことが教員の18.0%減に現れたと考えられる。

設問６の「資格検定への努力や支援体制について」は、生徒・保護者・教員とも他の設問より評価が低くなっている。また、肯定的回答のなかでも『特にそう思う』（生徒38.5%、保護者32.9%、教員25.0%）より『少しそう思う』（生徒41.2%、保護者43.6%、教員66.7%）が多くなっている。教員でその割合が高く、教員は特に資格への支援体制が十分ではないと感じていると思われる。放課後の補習は、部活動との両立が難しい場合も多いが、生徒の意欲向上を導き実効性のある指導体制を築く必要がある。

努力目標(3)「社会性の育成」に関して
 《データ》 ※ () は去年のパーセンテージ

○生徒調査の各設問と肯定的評価の割合は以下の通りである。

7 自律した生活を送り、校則や社会のマナー・ルールを守っていますか	96.3% (96.5%)
8 環境美化や省エネを心がけていますか	88.3% (87.0%)
9 部活動に積極的に参加していますか	81.7% (80.3%)

○保護者調査の各設問と肯定的評価の割合は以下の通りである。

7 お子さまは、基本的な生活習慣が確立され、校則や社会のマナー・ルールを守っていると思いますか	92.5% (89.4%)
8 お子さまは環境美化や省エネに心がけていますか	69.0% (63.1%)
9 お子さまは部活動に積極的に参加していますか	78.0% (76.8%)

○教員調査の各設問と肯定的評価の割合は以下の通りである。

7 HR、服装頭髪指導、登校指導、部活動をとおして、社会性・規範意識や基本的な生活習慣を身につけさせる指導に力を入れていますか	94.4% (94.4%)
8 校内美化、省エネの推進、実習での服装指導などとおして、環境と安全に対する意識を高める指導に力を入れていますか	88.9% (78.9%)
9 生徒が部活動を通して社会性を身につけ、自己実現を図ることができるように配慮していますか	94.4% (84.5%)

《考察》

努力目標(3)「社会性の育成」に関しても、全体としては高い評価であった。

設問7の「社会のマナーやルール」への肯定的評価は、生徒が96.3%、保護者92.5%、教員94.4%とかなり高いが、詳しく見ると『特にそう思う』は、生徒が57.6%とかなり高いのに対して保護者は35.7%、教員は37.5%と共に低く、生徒の意識だけが高いことがわかる。最近、生徒の規範意識について甘さがみえた結果なのかもしれない。

設問8の「環境美化・安全・省エネ意識」は生徒が1.3ポイント、教員が10.0ポイント増加している。生徒会が中心となって呼び掛けている福島議定書による省エネ意識の定着が評価されたと考えられる。

設問9の「部活動の積極的参加」については、生徒が81.7%、保護者が78.0%と、生徒の多くが部活動に積極的に取り組んでいる様子が見える。資格取得の勉強、遠距離通学などで部活動に積極的に参加出来ない生徒も含まれることを考えると、本校の努力目標である「部活動をとおり社会性を身につけ自己実現を図る」は十分に達成していると思われる。

努力目標（４）「地域との連携推進」に関して
 《データ》 ※（ ）は今年のパーセンテージ

○生徒調査の各設問と肯定的評価の割合は以下の通りである。

10	学校からの配布物をきちんと家族に渡していますか	84.4% (84.1%)
11	地元企業との連携をいかした取り組みなどは、役に立つと思いますか	92.0% (91.8%)
12	本校の教育活動は、地域の方々に広く知られていると思いますか	81.0% (79.0%)

○保護者調査の各設問と肯定的評価の割合は以下の通りである。

10	学校からの配布物、ホームページ、一斉メール、PTAの各種会合などによって、知りたい情報を得ることができていますか	80.8% (82.8%)
11	本校が地元企業との連携をいかした取り組みなどを行っていると思いますか	82.1% (83.0%)
12	本校の教育活動・学校運営の状況は、授業参観や研究発表、学校評価などによって、地域の方々に広く知らされていると思いますか	70.0% (70.7%)

○教員調査の各設問と肯定的評価の割合は以下の通りである。

10	学校からの情報はHPや配布物、各種会合などをとおして有効に発信されていると思いますか	88.9% (73.2%)
11	「地域産業連携事業」など外部事業に関わる校内の協力体制は整っていると思いますか	93.0% (90.1%)
12	本校の教育活動・学校運営の状況は、授業参観や研究発表、学校評価などによって、地域・保護者に適切に発信されていると思いますか	83.1% (81.7%)

《考察》

努力目標４「地域との連携推進」については、コロナ禍の影響により低評価も予想されたが各設問とも概ね肯定的評価だった。

設問10の、生徒の「学校からの配布物をきちんと家族に渡していますか」は84.4%、保護者も80.8%と同程度の回答となっている。配布物を届けていない生徒が15.6%いるようだ。生徒には配布物の手渡しの徹底の呼びかけと、保護者からは配布物に関して一斉メールを望む声もあるようである。また、ホームページや会合を通じてどの様な情報が得られるか等の説明も必要と思われる。

設問11の「産学官連携の推進」の状況を問う設問は、生徒、教員で90%を超える、かなりの高評価になっている。様々な取り組みが実施され、教員全体で成果を共有できてきた結果であると考えられる。

設問12の「学校運営や教育活動の公開」についての状況を問う設問では、肯定的評価は生徒81.0%、保護者70.0%、教員83.1%と他の設問に比べかなり低くなっている。保護者からはコロナ禍における機会の減少が悔やまれる意見が多く寄せられた。コロナ禍における新たな情報発信の取り組みを模索する必要がある。

(5) 「学校全般について」に関して
《データ》 ※ () は去年のパーセンテージ

○生徒調査の各設問と肯定的評価の割合は以下の通りである。

- | | |
|-----------------------------------------------------|---------------|
| 13 本校では教育相談部やスクールカウンセラーが生徒や保護者の相談活動を行っていることを知っていますか | 88.0% (82.2%) |
| 14 学校行事に積極的に参加していますか | 94.3% (92.8%) |
| 15 一斉メールに登録していますか | 87.2% (74.9%) |
| 16 本校に入学して良かったと思いますか | 90.4% (91.8%) |

○保護者調査の各設問と肯定的評価の割合は以下の通りである。

- | | |
|----------------------------------------------|---------------|
| 13 本校の教育相談部やスクールカウンセラーを生徒や保護者が利用できることをしていますか | 66.9% (72.4%) |
| 14 保護者としてPTA活動などの学校の行事に参加されていますか | 37.1% (32.5%) |
| 15 一斉メールに登録していますか | 94.2% (82.7%) |
| 16 お子さまを本校に入学させて良かったと思いますか | 97.8% (96.3%) |

○教員調査の各設問と肯定的評価の割合は以下の通りである。

- | | |
|-------------------------------------|---------------|
| 13 全教職員の共通理解のもとで生徒指導には取り組んでいると思いますか | 77.8% (69.0%) |
| 14 日頃、生徒と向き合う時間は十分確保できていると思いますか | 70.8% (74.6%) |
| 15 校務分掌はバランスよく仕事が割り振られていると思いますか | 59.7% (46.5%) |

《考察》

「学校全般について」の調査は、生徒・保護者と教員との設問の内容に関連性はない。

「教育相談、スクールカウンセラー」は、生徒は88.0%と認知度が高まっているが、保護者は5.5ポイント減の66.9%であった。これは2・3年の保護者は70%を超えているのに対し1学年の保護者は56.7%にとどまっている。コロナ禍により来校機会が減少し、情報が伝わりにくかったためとも思われる。

「PTA活動」「一斉メール」の設問では、保護者のPTA活動への参加は37.1%で、かなり低くなっている。保護者の働く環境などから参加できないことも考えられ、学校側から工夫を凝らした呼びかけが必要であろう。保護者の一斉メールへの登録は94.2%であるが、学校からの一斉メールの配信が少ない事に対する不安などの意見も多くみられた。

「入学して良かった」は生徒、保護者とも非常に高い評価をしており、本校のものづくり教育活動に期待していただいている結果と受け止めたい。

教員対象の設問も評価は低い。

「生徒指導」に関しては、77.8%である。生徒指導は全教職員が一丸となって取り組むべきことであるので、再度、確認しながら指導していくことが必要である。

「生徒と向き合う時間の確保」は70.8%で、働き方改革も叫ばれる中で、多忙感を感じる教員は多い。

「校務分掌のバランス」については59.7%で、昨年度より上昇しているものの改善はされていないと思われる。むしろ意見を申し立てても聞き入れてもらえないことから諦めているように感じられる。今後も適切な職場環境作りに継続して取り組む必要がある。

Ⅲ 広報の概要

調査結果については、全教職員に配布。来年度の取り組みへの参考資料にするとともに、HPに掲載。また、保護者には、文書や一斉メールを利用して、このことを周知する。

Ⅳ 次年度へ向けて

本年度は、随所にコロナ禍の影響を受けた結果が表れたものとなった。生徒・保護者の多くが延期または実施されなかった活動に対しての影響を不安に思っていることが感じ取られる結果となった。これは、生徒・保護者に対して何が延期され、何が中止となったのか、代替えする行事、機会があるのかを説明する必要があると思われる。

しかしながら、本校の教育活動が生徒・保護者の期待に応じて成果をあげていると判断できる項目も多く、更に実りのある教育活動をするために、次年度に向けて改善・改革の道を継続して進めていく必要がある。本調査では見えてこない潜在課題を全教職員の議論をとおして顕在課題にし、課題解決に向けた取り組みをすることでより良い学校運営が期待できる。

回答率 100%

回答数/在籍数=701/701

学校評価調査集計結果(生徒)

No	設 問	肯定的 評価(%)	割 合										肯定的評価%		否定的評価%	
			10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%				
1	本校では、ものづくりをとおして、知識、技術・技能を修得できると思いますか	97.6%											66.2%	31.4%	1.7%	0.7%
2	授業方法はわかりやすく工夫されていると思いますか	88.4%											32.7%	55.7%	10.6%	1.0%
3	科目の評価のしかたについて知っていますか	83.4%											39.9%	43.6%	14.3%	2.3%
4	企業見学・各種講習会・講演会・進学課外などをとおして、自分の進路を考えたようになりますか	85.9%											39.7%	46.2%	11.7%	2.4%
5	インターンシップ(職場体験)などは、将来の職業を考える上で有益だと思いますか	93.8%											57.7%	36.2%	3.9%	2.3%
6	講習会や課外指導に参加するなど、資格取得や検定合格のための努力をしていますか	79.7%											38.5%	41.2%	17.8%	2.4%
7	自律した生活を送り、校則や社会のマナー・ルールを守っていますか	96.3%											57.6%	38.7%	2.7%	1.0%
8	環境美化や省エネを心がけていますか	88.3%											43.2%	45.1%	10.1%	1.6%
9	部活動に積極的に参加していますか	81.7%											59.2%	22.5%	9.6%	8.7%
10	学校からの配布物をきちんと家族に渡していますか	84.4%											46.5%	37.9%	12.3%	3.3%
11	地元企業との連携をいかした取り組みなどは、役に立つと思いますか	92.0%											47.1%	44.9%	6.1%	1.9%
12	本校の教育活動は、地域の方々に広く知られていると思いますか	81.0%											33.4%	47.6%	15.1%	3.9%
13	本校では教育相談部やスクールカウンセラーが生徒や保護者の相談活動を行っていることを知っていますか	88.0%											55.6%	32.4%	7.0%	5.0%
14	学校行事に積極的に参加していますか	94.3%											58.1%	36.2%	4.1%	1.6%
15	一斉メールに登録していますか	87.2%											87.2%	0.0%	0.0%	12.8%
16	本校に入学して良かったと思いますか	90.4%											50.1%	40.3%	7.0%	2.6%

回答率 89.3%

回答数/在籍数=626/701

学校評価調査集計結果(保護者)

No	設問	肯定的評価(%)	割合										肯定的評価%		否定的評価%	
			0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%			
1	本校では、ものづくりをとおして、知識、技術・技能を修得できると思いますか	96.6%											49.0%	47.6%	3.4%	0.0%
2	授業の参観や、お子さまの話から、本校の授業はわかりやすく展開されていると思われませんか	77.9%											17.9%	59.9%	20.8%	1.3%
3	お子さまが学習している科目の評価のしかたについてご存じですか	53.8%											15.2%	38.6%	42.0%	4.2%
4	企業見学・各種講習会・講演会・進学課外などとおして、進路意識を啓発するための指導が行われていると思いますか	86.1%											33.0%	53.0%	13.5%	0.5%
5	インターンシップ(職場体験)などは、お子さまが進路実現を図る上で有益だと思いますか	96.6%											54.0%	42.7%	3.0%	0.3%
6	お子さまは、資格取得や検定合格のために、講習会や課外指導に参加するなどの努力をしていますか	76.4%											32.9%	43.6%	20.5%	3.0%
7	お子さまは、基本的な生活習慣が確立され、校則や社会のマナー・ルールを守っていると思いますか	92.5%											35.7%	56.8%	7.0%	0.5%
8	お子さまは環境美化や省エネに心がけていますか	69.0%											17.3%	51.8%	29.2%	1.8%
9	お子さまは部活動に積極的に参加していますか	78.0%											50.7%	27.3%	14.0%	8.0%
10	学校からの配布物、ホームページ、一斉メール、PTAの各種会合などによって、知りたい情報を得ることができていますか	80.8%											21.0%	59.8%	17.3%	1.9%
11	本校が地元企業との連携をいかした取り組みなどを行っていると思いますか	82.1%											24.6%	57.4%	17.1%	0.8%
12	本校の教育活動・学校運営の状況は、授業参観や研究発表、学校評価などによって、地域の方々広く知らされていると思いますか	70.0%											17.6%	52.5%	28.2%	1.8%
13	本校の教育相談部やスクールカウンセラーを生徒や保護者が利用できることをしていますか	66.9%											24.4%	42.5%	28.1%	5.0%
14	保護者としてPTA活動などの学校の行事には参加されていますか	37.1%											11.6%	25.6%	43.9%	19.0%
15	一斉メールに登録していますか	94.2%											93.9%	0.3%	0.0%	5.8%
16	お子さまを本校に入学させてよかったと思いますか	97.8%											60.6%	37.2%	2.1%	0.2%

学校評価調査集計結果(教職員)

回答数/在職数=72/72

No	設 問	肯定的評価(%)	割合										肯定的評価(%)		否定的評価(%)	
			0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%			
1	本校はものづくりをととした知識、技術・技能が修得できる体験型の学習の充実を図ることができていますか	100.0%											50.7%	49.3%	0.0%	0.0%
2	わかりやすい授業をするために、授業の工夫を行っていますか	98.6%											26.8%	71.8%	1.4%	0.0%
3	学ぶ意欲を引き出す評価の工夫・充実を図っていますか	95.8%											16.9%	78.9%	4.2%	0.0%
4	企業見学・各種講習会・講演会・進学課外などとおして、進路意識の早期啓発を促すことができていると思いますか	95.8%											37.5%	58.3%	4.2%	0.0%
5	インターンシップなどとおして、生徒のキャリア教育の充実を図ることができていると思いますか	75.0%											20.8%	54.2%	19.4%	5.6%
6	各種資格検定合格のための支援体制は十分だと思いますか	91.7%											25.0%	66.7%	8.3%	0.0%
7	HR、服装頭髪指導、登校指導、部活動をおして、社会性・規範意識や基本的生活習慣を身につけさせる指導に力を入れていますか	94.4%											37.5%	56.9%	5.6%	0.0%
8	校内美化、省エネの推進、実習での服装指導などをおして、環境と安全に対する意識を高める指導に力を入れていますか	88.9%											19.4%	69.4%	11.1%	0.0%
9	生徒が部活動を通して社会性を身につけ、自己実現を図ることができるように配慮していますか	94.4%											16.7%	77.8%	5.6%	0.0%
10	学校からの情報はHPや配布物、各種会合などとおして有効に発信されていると思いますか	88.9%											22.2%	66.7%	11.1%	0.0%
11	「地域産業連携事業」など外部事業に関わる校内の協力体制は整っていると思いますか	93.0%											23.9%	69.0%	5.6%	1.4%
12	本校の教育活動・学校運営の状況は、授業参観や研究発表、学校評価などによって、地域・保護者に適切に発信されていると思いますか	83.1%											15.5%	67.6%	16.9%	0.0%
13	全教職員の共通理解のもとで生徒指導には取り組んでいると思いますか	77.8%											11.1%	66.7%	22.2%	0.0%
14	日頃、生徒と向き合う時間は十分確保できていると思いますか	70.8%											13.9%	56.9%	29.2%	0.0%
15	校務分掌はバランスよく仕事が割り振られていると思いますか	59.7%											1.4%	58.3%	37.5%	2.8%